

資料提供	
令和7年2月7日	
担当	県立図書館（安藤・小林）
電話	0857-26-8155

**「第6回図書館で夢を実現しました大賞」表彰式
&鳥取県立図書館のビジネス支援20周年記念「Bizフォーラム」の
参加者募集を開始しました**

鳥取県立図書館では平成25年度より隔年で「図書館で夢を実現しました大賞」を行い、県内の図書館を活用して起業、商品開発等に成功した事例の表彰を行っています。第6回目となる今回の受賞者が下記の通り決定しました。

また、鳥取県立図書館のビジネス支援サービスが、開始から20年を迎えることから、「図書館で夢を実現しました大賞」表彰式とビジネス支援20周年記念「Bizフォーラム」を3月1日に同時開催します。

記

1 「第6回図書館で夢を実現しました大賞」の受賞者

(1) 受賞者

	受賞者	事例の概要
最優秀賞 (1名)	堂計画室代表 生田昭夫 氏	最近の建築物には木を使ったものが少なく、子どもたちにも木に触れる機会を作りたいと考え、木の絵本を製作。倉吉市立図書館で製本の方法や絵本の題材、挿絵の参考資料などの資料相談を行って現在までに5タイトルを製作。東京のアンテナショップでも販売し好評を得た。
優秀賞 (2名)	合同会社 TRICO のとう 接骨院院長 野藤博司 氏	柔道整復師の経験をもとに地域住民の健康を守ることを目指して地元で開業。創業前に、県立図書館の相談会に参加して図書館の資料を活用したり、鳥取商工会議所の「とっとり創業塾」などに参加。公民館での出張施術体験など精力的に事業に取り組んでいる。
	小取舍代表 村瀬謙介 氏	小取舍は鳥取にちなんだ作品を扱う出版社。本の企画から編集、取次を一人で行っているため、編集やマーケティング、デザインに関する資料など、図書館で情報収集を行っている。出版環境が殆どない鳥取県で、依頼人の要望に応えられる本づくりを行っている。

(2) 「第6回図書館で夢を実現しました大賞」の概要

- ア 目的 鳥取県内の公共図書館を活用し、起業、商品開発、技術開発、経営改善等を行った事例を収集し、図書館のビジネス支援機能を県民に広く周知するため。
- イ 対象 概ね5年以内に、鳥取県内の図書館を利用し、得られた情報が起業・商品開発・技術開発・経営改善につながった事例
- ウ 募集期間 令和6年7月12日（金）から10月30日（水）まで
- エ 応募件数 5件
- オ 賞 最 優秀賞1件、優秀賞2件。副賞は成功に至る道のりの漫画（1ページ。漫画はホームページやチラシ等にも転載利用が可能）

2 「第6回図書館で夢を実現しました大賞」表彰式&鳥取県立図書館のビジネス支援20周年記念「Bizフォーラム」の概要

- (1) 日時 令和7年3月1日（土） 午後1時から午後4時まで
- (2) 会場 鳥取県立図書館 2階 大研修室（鳥取市尚徳町101）
- (3) 内容

ア 「第6回図書館で夢を実現しました大賞」表彰式

イ 鳥取県立図書館のビジネス支援20周年記念「Bizフォーラム」

(ア) 記念講演「鳥取で起業するということ」講師 宇佐美孝太氏 (株式会社skyer代表取締役)

(イ) ミニ講演「公立図書館におけるビジネス支援とは？」

講師 竹内利明氏 (ビジネス支援図書館推進協議会会長・元電気通信大学特任教授)

(ウ) パネルディスカッション「成功事例から学ぶ、図書館を使い倒す方法論」

コーディネーター 延原清隆氏 (日本政策金融公庫国民生活事業鳥取支店融資課長)

パネリスト 増田晋也氏 (アイメモリア株式会社代表取締役)、山田大樹氏 (鹿野稲妻
飯店店主)、生田昭夫氏 (堂計画室代表)

(4) 定員 80名

(5) 申込み方法 (次のいずれかの方法)

ア チラシの裏面に所定の内容を記入の上、ファクシミリ・電子メールで図書館へ送信。

イ チラシのQRコードを読み取り、鳥取県電子申請システムに入力して申し込む。

ウ 氏名・連絡先などとともに参加申し込み希望であることを図書館へ電話する。